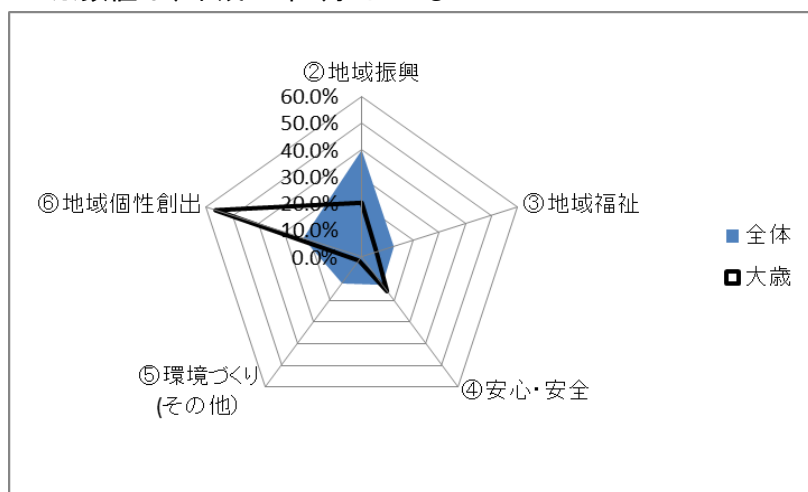


大歳自治振興会 地域づくり交付金事業概要(平成30年度)

■地域の情報

地域人口	13,755人	自治会数	29
世帯数	6,623世帯	自治会加入率	63.6%

※数値は、平成31年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	11,592,000 円
交付金決算額	10,782,900 円
その他収入	13,540 円
交付金決算額／配分額	93.0%

各分野の決算

①協議会運営	4,966,328 円
②地域振興	926,544 円
③地域福祉	262,076 円
④安心・安全	723,517 円
⑤環境づくり(土木工事)	1,254,900 円
⑤環境づくり(その他)	76,292 円
⑥地域個性創出	2,586,783 円
決算総額	10,796,440 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

大歳地区の住民が生き生きと安心して暮らせる住みよい地域づくりを推進する。
「みんなでつくろう、明るく住みよいおとしを」

■総括

第2次地域づくり計画の個々の事業の活動状況では一定の成果を上げた。平成30年度に第3次5ヵ年計画を策定し、5ヵ年重点目標を設定した。地域づくり広報誌「かわら版おとし」は新たに子育て世代のモニターをまきこみ新たな内容を取り入れた。また、ホームページ、ブログに加えてフェイスブックを開設し、地域の最新情報を住民に届け、住民の参加意欲アップを図っている。地域づくりの担い手となる人材の育成は大きな課題であるが、当地区の人口は年々増加しており、若い世代の転入も多々ある。活動を通じて担い手づくりを模索してきたが、人材が集まらなかった。通学路の安全対策協議会と高齢者生きがいセンター建設委員会は本格的に活動を開始した。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局長1名、事務員2名の事務局人件費及び事務費
② 地域振興	地域情報の収集と発信、あいさつ運動の推進
③ 地域福祉	高齢者支援体制の充実、子育て支援の充実、子ども会活動の活性化
④ 安心・安全	生活安全(防犯)対策の充実、交通安全対策の充実、災害安全対策の充実、見守り体制の充実
⑤ 環境づくり	環境美化活動の推進、法定外公共物等の整備
⑥ 地域個性創出	自治会内の交流促進、地域内の交流促進、住民総参加による地域の活性化、ふるさと大歳の伝承、花いっぱいの大歳づくり、交流列車おとしの活用

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	自治会内の交流促進	決算額	1,099,962円
	目的	自治会内のふれあい事業を実施することにより地域の交流を深める。		
	実施内容	①1自治会1事業の実施促進 ②大歳地区一斉清掃の周知・支援 ③三世代交流ラジオ体操の実施支援		
	実施時期	①通年 ②10月第3日曜日 ③夏休み期間中		
	参加人数	①23自治会1363人 ②27自治会2520人 ③14自治会5908人		
	成果	継続した関連事業の実施を促進してきたことで自治会内での交流促進が活発化しつつある。年々取り組む自治会が増えている。		
	評価	1自治会1事業の開催及び地域内の清掃への参加が定着し三世代交流が図られている。年々1事業やラジオ体操に取り組む自治会が増えてきた。		
	今後に向けて	関連事業実施自治会の拡大を推進し、地域全域での自治会内の交流促進を図る。		
②	事業名	あいさつ運動の推進	決算額	97,696円
	目的	みんなが誰とでも積極的にあいさつすることにより、地域と子どもたちと明るくふれあえる。		
	実施内容	①おおとし見守り隊、PTA等と連携したあいさつ運動の展開 ②協育ネットと連携したあいさつ・見守りカレンダーの作成		
	実施時期	①通年 ②3ヶ月に1回		
	参加人数	見守り隊59人、PTA、地域の方多数		
	成果	登下校時の立哨であるが、立哨者と児童とのコミュニケーションが図られている。		
	評価	あいさつのぼり旗の掲揚により、地域内での挨拶で意識醸成が図られている。		
	今後に向けて	さらに見守り隊登録者を拡大し、PTAとの連携も強化する。		
③	事業名	災害安全対策の充実	決算額	151,469円
	目的	自主防災組織(連合)が整備され、災害発生時には近隣住民が助け合えるようにする。		
	実施内容	①7.21おおとし防災の日イベントの開催 ②防災資機材購入支援 ③災害被災地との交流事業の実施(熊本県御船町と手形鯉のぼり交流)		
	実施時期	①7月21日 ②随時 ③2月		
	参加人数	①56人 ②1自治会		
	成果	防災の日イベントを開催することで災害に対する意識向上を図り、地域防災力を高めている。		
	評価	同上		
	今後に向けて	事業を継続し、防災連合組織を立ち上げ地域の災害安全対策を充実する。		